

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	5	0	4つの部屋を分けて、小グループ単位での活動をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	1	1	男女の比率で言うと、男性の方が少ないですが、連携しながら、なるべく同性介助を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	6	3	工場跡地の為、バリアフリー化となっていないが、危険な箇所への対応など出来る限りの配慮はしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	4	0	イベント等の反省会を行う様にし、利用者の情報共有を行いながら、今後のイベント時に反省を活かせるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	5	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	4	1	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	5	1	現在、そこまでの活動は行っていないが、今後検討していく予定です。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	1	0	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	半年に1度のケース会議を行い、利用時の様子などを共有しあい、面談などを通して、保護者からの聞き取り後、計画書の作成をしています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	4	0	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2	1	個別に合わせた課題の設定をし、様々な体験を取り入れながら、課題に対しての支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3	0	日々の支援内容や様子を観察し、記録をしたものをもとに、計画書作成時に反映させています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	5	1	全員での打ち合わせは限られてしまうため、連絡ノートを活用し、情報の共有をしています。また、今後は、月に1度、職員が揃う日を設定し、会議や情報共有の場を設けています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	2	1	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	2	0	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	2	0	半年に1度は必ず行っています。また、半年を待たずに、状況の変化に応じて、ケース会議の実施を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	4	0	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	2	0	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	4	3	今現在、薬の服用や身体的に配慮が必要な児童の利用があります。保護者を通じて、利用時の様子や変化を主治医に伝えてもらっています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	2	直接のやりとりはありませんが、相談支援事業所から、就学前の様子を聞いています。今後も相互理解に努めていきたいと考えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	7	1	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	3	0	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5	2	地域の公共施設に出向いたり、公園や児童館で交流する機会を作っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	4	1	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	1	0	日頃使用している連絡ノートや送迎の際に、様子を伝えあったり、定期的な面談を行い、保護者からの聞き取りを行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	4	保護者と話す機会を作り、その都度、対応はしていますが、積極的にはまだ行っていない為、今後は保護者に向けた支援も検討していきたいと思っています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	1	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	3	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	4	6	今年度から事業所参観会を行い、保護者が事業所に来る機会を作りました。初めての試みであり、保護者同士で顔を合わせる事は少なかったですが、来年度も企画していきたいと思っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	0	1か月～2か月に1度、ビレッジ通信を作成し、活動やビレッジでの利用児童の様子を紹介しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	1	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	6	施設周辺が工場地帯の為、地域住民はいない状態です。活動の中で関わる事がある時には、挨拶などをして関係性を築いています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	4	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	定期的に、火災や地震、津波などの災害に備えて訓練の実施や、防災センターへ行って体模擬体験をして備えています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2	0	放デイ合同研修を今年度実施しました。定期的なKYTの実施と月に1度の虐待防止チェックリストの実施をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	5	3	今後、組織の中で統一した説明を行うために、検討していく予定です。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	6	1	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	5	1	